



発行所 関西大学新報社 大阪府大田区長柄中道2 電話 2271 発行人 千神 国夫 編集人 進藤 洋文 (一部 10円)

古書全般売買 株式会社 天牛本店 南区道頓堀中座前 四二七五八一九

関大教学の今後の方向

新学長に聞く

根性のある人間形成

研究の充実・向上で

新報社は、新学長の就任に伴い、去る九月十三日午後六時より学生部において、初の会見を行なった。学内外の情勢は決して楽観視できない状況である。学内外において、昨年から授業料増額などによる生活問題や学費は如何に具体的な行動を起すわけでなく、学生不在の傾向はますます激しくなっている。その状態から、今後の学問の進歩、また学内外においては諸問題の解決、日韓条約の締結などについて、新学長の所見を聞いた。

教育は社会要求

具体性欠く教学改善

「教育は社会要求に即応するものである。そのためには、教育内容の具体性を欠き、抽象的なものが多い。改善のためには、具体的な事例を用いた授業が求められる。また、学生の生活実感を重視し、社会に即した教育を提供する必要がある。」



新任学長の高橋先生

社会は42年以降

「社会は42年以降」というのは、戦後42年を経た現在の社会状況を指している。戦後の社会は、戦前とは全く異なるものがある。教育もそれに即して変革を遂げる必要がある。」

必要な財政方針

諸問題に学長の英断を

「必要な財政方針」とは、学費増額や授業料増額などに対する対応策を指している。学長は、これらの諸問題に英断を要する。また、教育の質を維持しながら、財政的に持続可能な道を模索する必要がある。」

機関討議を機能化

暴力問題に対処の方向を示す

「機関討議を機能化」とは、学内各機関の連携を強化し、暴力問題などに対処するための方向を示している。学長は、各機関がそれぞれの役割を果たし、協力して問題を解決する必要がある。」



学生部部長の先生

学生協会の積極的参加を

理念の確立を

「学生協会の積極的参加を」とは、学生協会の活動を活性化し、教育理念を確立することを指している。学長は、学生協会のリーダーシップを期待している。」

日韓条約討論会

日韓批准阻止学内共闘結成

「日韓条約討論会」とは、日韓条約の是非を議論するための学内組織である。また、「日韓批准阻止学内共闘結成」とは、日韓条約の批准を阻止するための学内共同闘争組織の結成を指している。」

日韓条約紛争決議

一行動に40名参加

「日韓条約紛争決議」とは、日韓条約の紛争を解決するための決議である。また、「一行動に40名参加」とは、この決議を支持するために40名が参加した行動を指している。」

問題意識喪失の現状

不満獲得自治会・政府

「問題意識喪失の現状」とは、学生が社会問題に対する問題意識を失っている現状を指している。また、「不満獲得自治会・政府」とは、学生が自治会や政府に対して不満を抱いている現状を指している。」

学声春秋

「学声春秋」とは、学内各機関の活動や学生生活に関する記事を集めた冊子である。

論 不明解な二部教学体制

学友会の対応方針

「不明解な二部教学体制」とは、二部制の授業体制に関する議論である。学友会は、この体制に対してどのような対応方針を打ち出すかについて議論している。

逸脱した基本路線

第七回自治会

「逸脱した基本路線」とは、自治会の活動が基本路線から逸脱していることを指している。また、「第七回自治会」とは、自治会の第七回会議を指している。

「自治会」とは、学生自治会を指している。その活動や方針に関する議論が掲載されている。

「学生部」とは、学生部に関する議論や報告が掲載されている。

「機関」とは、学内各機関に関する議論や報告が掲載されている。

「学生協」とは、学生協会に関する議論や報告が掲載されている。

「日韓条約」とは、日韓条約に関する議論や報告が掲載されている。

「学声春秋」とは、学声春秋に関する議論や報告が掲載されている。

「市川時計店」とは、時計店に関する広告が掲載されている。

TEL 351-9064

ペンなら カートリッジ! インキのいらない カートリッジペンは いま欧米でも大好評

Sailor 新発売 特許第211314号 217 デライタス

●カートリッジ式1000円 補充用カートリッジ6本30円

30秒 整髪!

TANCHO Hair Dresser

整髪のお仕上げには丹頂チック

丹頂株式会社

対国家独占闘争の確立を 反動体勢への抵抗

自己矛盾と 資本主義の再編成

「現代資本主義」の発展は、三つの段階を経た。第一は、自由競争の時代、第二は、独占資本の時代、第三は、国家独占資本の時代である。この第三段階は、国家が独占資本の活動を調整し、社会主義的傾向を帯びてきた。これは、資本主義の自己矛盾の表れである。



韓条約批准阻止運動の視点を階級闘争に (9.12 大阪中)

戦争の解決に 国連理念の分析

内部矛盾打開に期待

第二次世界大戦の終結後、国際社会は国連の設立を通じて、戦争の防止と平和の維持を目的とした。国連の理念は、国家間の対立を平和的手段で解決することにある。しかし、冷戦の勃発により、国連の機能が十分に発揮されず、国際情勢は依然として緊張を帯びている。

国連の理念は、国家主権の平等と非暴力の解決を重視している。これは、資本主義の自己矛盾を緩和するための試みである。しかし、国家間の利害衝突は依然として存在し、国連の理想は現実とはかけ離れたものである。国連の理念を分析することは、国際情勢の理解に役立つ。

新刊図書案内

- 『政治学』 藤田孝一
- 『現代資本主義』 山田隆雄
- 『社会主義』 山田隆雄
- 『労働運動』 山田隆雄
- 『学生運動』 山田隆雄
- 『反動体勢』 山田隆雄
- 『階級闘争』 山田隆雄
- 『国家独占資本』 山田隆雄
- 『国際関係』 山田隆雄
- 『経済学』 山田隆雄
- 『法学』 山田隆雄
- 『文学』 山田隆雄
- 『歴史』 山田隆雄
- 『地理』 山田隆雄
- 『科学』 山田隆雄
- 『芸術』 山田隆雄
- 『生活』 山田隆雄
- 『健康』 山田隆雄
- 『教育』 山田隆雄
- 『宗教』 山田隆雄
- 『哲学』 山田隆雄
- 『心理学』 山田隆雄
- 『社会学』 山田隆雄
- 『政治学』 山田隆雄
- 『経済学』 山田隆雄
- 『法学』 山田隆雄
- 『文学』 山田隆雄
- 『歴史』 山田隆雄
- 『地理』 山田隆雄
- 『科学』 山田隆雄
- 『芸術』 山田隆雄
- 『生活』 山田隆雄
- 『健康』 山田隆雄
- 『教育』 山田隆雄
- 『宗教』 山田隆雄
- 『哲学』 山田隆雄
- 『心理学』 山田隆雄
- 『社会学』 山田隆雄

闘争の視点を日帝へ 学内での闘争確立を

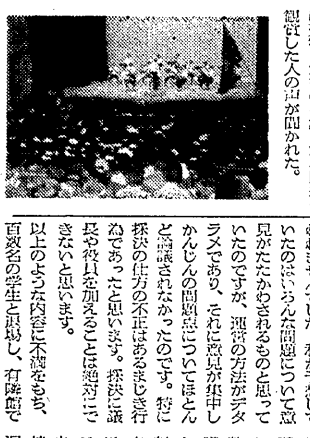
学内での闘争は、学生自身の利益を守るための手段である。日帝への闘争は、国家の利益を守るための手段である。学内での闘争を確立することは、学生自身の権利を守ることに役立つ。

学生を位置づける

学生は社会の未来を担っている。学生を位置づけることは、社会の未来を位置づけることに役立つ。

第8回 葦の葉文化祭 五日盛大に挙行政

第8回葦の葉文化祭は、10月15日から19日まで5日間盛大に開催される。内容は、演劇、音楽、ダンス、絵画展など多岐にわたる。



就職申込は慎重に 就職課

昭和40年度就職状況一覧表 (昭和40年8月末日現在)

学専部	本学見込	就職希望者	就職内数	就職率	巨大企業	大企業	中企業	小企業	官公庁
法学部	850	478	359	45.5	43	169	140	52	24
文学部	780	470	334	47.7	1	158	120	24	3
経済学部	600	700	532	75.3	4	110	94	6	2
計	2,708	2,446	985	40.3	119	457	381	17	11
法学部	323	156	96	4.2	1	1	1	1	1
文学部	256	165	107	5.7	1	1	1	1	1
経済学部	165	165	165	100.0	1	1	1	1	1
計	900	358	15	4.7	1	7	7	1	1

新学生歌決まる 作曲緒方京子(文3)入選

新学生歌の作曲は、文3の緒方京子さんが入選された。彼女の作品は、学生生活の喜びと希望を表現している。

早急に民主化運動を 臨時学生大会要求に思う

臨時学生大会では、早急に民主化運動を推進することを要求している。これは、学生自身の権利を守るための手段である。

民主化運動は、社会の進歩を促すための手段である。学生は社会の未来を担っている。民主化運動を推進することは、社会の未来を明るくするために役立つ。

社内 告知板

社内告知板には、学生生活に関する様々な情報が掲載されています。最新のニュースやイベントの案内など、ぜひチェックしてください。

佐伯食堂 せひ皆様の学内食堂へ
DPE・カラプリントは 技術の店 ヨド・カララボ
学内での日用品は みんなの力で作った生協へ 組合員受付中
純喫茶 シンブレロ 天六国際劇場前(天六7丁) TEL 351-2642